

製品名: CD2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81715**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,IHC,ELISA,FC |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:4000,IHC 1:1000-1:4000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:500-1:1000 |
| 分子量 | 39.4kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | CD2 |
| 別名 | T11; SRBC; LFA-2 |
| 遺伝子 ID | 914.0 |
| SwissProt ID | P06729 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト CD2 (AA: 25-140) の精製された組み換え断片。 |

背景

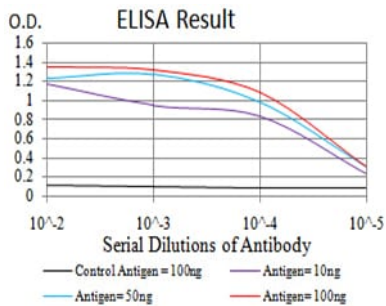
CD2 はヒト T リンパ球系の表面抗原であり、すべての末梢血 T 細胞に発現しています (Sewell ら、1986 [PubMed 3490670]による要約)。CD2 は最も初期の T 細胞マーカーの一つであり、胸腺細胞の 95%以上に存在します。また、一部のナチュラルキラー細胞に

も見られますが、Bリンパ球には存在しません。CD2に対するモノクローナル抗体はヒツジ赤血球のロゼット形成を阻害することから、CD2は赤血球受容体であるか、あるいはそれと密接に関連していることが示唆されます。

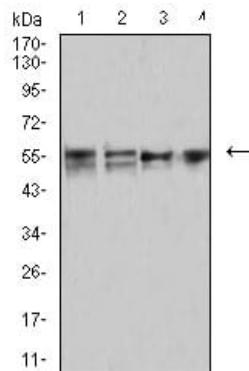
研究分野

TGF- β シグナル伝達経路

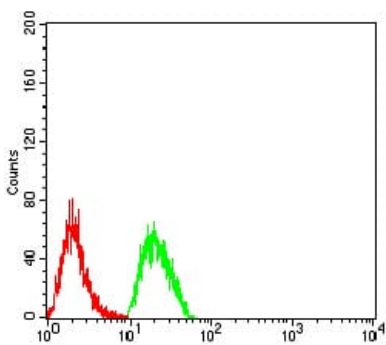
画像データ



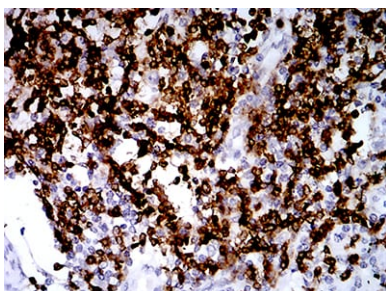
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



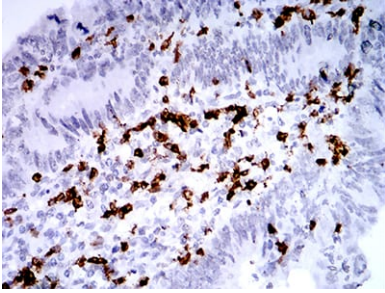
MOLT4 (1)、MCF-7 (2)、Hela (3)、および L1210 (4) 細胞溶解物に対する CD2 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CD2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD2 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD2 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。